

活用！3Dプリンター

2021年2月12日(金) 13:00~16:30

会場：名古屋市工業研究所 第3会議室
~~名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 管理棟4階~~

参加無料

~~定員20名・Web併催~~

Webのみで開催

ものづくりに革新をもたらす3Dプリンター。

でも、どんな機種を導入したらよいかわからない、導入してみたがいまいち使い切れていない、そもそも、様々な疑問を誰に聞けばよいのかわからない、そんな方にご参加いただきたいセミナーです。様々な3Dプリンターの特性を紹介するとともに、その活用法をご紹介します。

<プログラム>

13:00-13:05

開会挨拶

13:05-13:35

産総研3D3プロジェクトのご紹介



高辻 利之 (産業技術総合研究所 上席イノベーションコーディネータ)

2019年まで行われた産総研3D3プロジェクトには、全国45機関の公設試が参加し、各機関が所有する様々な機種の造形特性を評価しました。3Dプリンタで造型した製品を3D形状測定し、さらにその形状評価結果から、簡単に造形を高精度化する方法を検証しました。このプロジェクトの概要について、紹介します。

13:35-14:35

大学教育における3D技術の活用



岡田 心 氏 (大同大学 情報学部情報デザイン学科プロダクトデザイン専攻 准教授)

3Dプリンターや3DCGなど3次元技術の活用範囲はモノを作る製造現場に限らず大変多くの場で求められ始めています。

その3次元技術に大学教育ではどのように触れて学んでいるのかをご紹介します。

14:50-15:20

プロダクトデザイン開発での3Dプリンター活用について



糸井 茂 氏 (株式会社サカモト工芸 ゼネラルマネージャー)

株式会社サカモト工芸は、名古屋市で1986年にデザインモック製作会社としてスタートしました。現在は、様々なモック製作で得たモノづくりでの知見を活かし、多面的なデザインアプローチでプロダクトデザイン開発を行なっております。今回のセミナーでは、デザインフェーズでの様々な検証に合わせた3Dプリンター活用経験をお話します。

15:20-16:20

金属プリンタ活用技術及び適用事例

高関 二三男 氏 (株式会社J・3D 代表取締役)

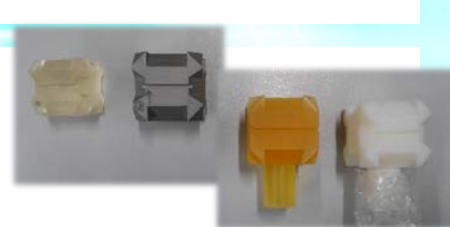


2013年頃から金属3Dプリンタが脚光を浴び「第3の産業革命」とまで言われ、新たなモノづくりがはじまる予感を感じさせました。展示会やセミナーも好調で、イノベーションが起きると誰もが考え、危機感まで感じたことでしょう。

しかし現在、日本での金属3Dプリンタマーケットの成長は世界と比べあまりにもゆっくりで慎重。一方で各国ではすでに金属3Dプリンタによるモノづくりが始まっています。日本ならではの特質を超えて、私たちもそろそろ真摯に金属3Dプリンタに向き合い、勉強し、そして使い道を模索する時期に入ったのではないのでしょうか。

16:20-16:30

質疑応答



ご参加の方へ

- ・マスク着用・手指消毒・検温にご協力下さい。当日、風邪症状の方は来場をご遠慮下さい。
- ・感染拡大の状況によっては、Webのみでの開催または中止となる場合があります。その場合は別途メール等でお知らせします。

※Webのみでの開催といたします

申し込み方法

- ・Eメールにて、以下の事項をご記入の上、

3Dプリンターセミナー事務局 M-3dpseminar-ml@aist.go.jp
までお申し込みください。

件名:【名古屋市セミナー申し込み】

本文:お名前、ふりがな、会社名、電子メールアドレス

~~現地参加希望 または web参加希望 (必ずご記載ください。)~~

- ・FAXでのお申し込みも受け付けます。以下の申込書にご記入の上、FAX 029-861-4080 までお送りください。

- ・申し込み締め切り: **2021年2月10日(水)**

- ・受付後、1週間以内に参加の可否をご連絡します。1週間たっても連絡がない場合は、お電話にてご連絡下さい。

『活用!3Dプリンター』セミナー参加申込書 FAX: 029-861-4080

貴社名(必須)	
部署名	
役職	
氏名(必須)	
メールアドレス(必須)	
参加形態(必須)	現地参加 or Web参加 ※Web開催のみとなりました
住所	
TEL・FAX(必須)	

※ご記入いただきました個人情報とは、『活用!3Dプリンター』セミナー以外の目的では使用しません。

お問い合わせ先

産業技術総合研究所 工学計測標準研究部門 幾何標準研究グループ内
3Dプリンターセミナー事務局(担当:鍛島(かじま)、澤田)

E-mail: M-3dpseminar-ml@aist.go.jp TEL: 029-861-4041 FAX: 029-861-4080

主催 国立研究開発法人産業技術総合研究所、名古屋市工業研究所